

亜欧堂田善と『医範提綱』

亜欧堂田善とは、へんな名前だとは思いませんか。これは、今でいえばペンネームです。アジア（亜細亜）とヨーロッパ（欧州）をまたいで美術を学んだ画家ということですよ。亜欧堂田善のほんとうの名前は、永田善吉といっています。

田善は、一七四八年、須賀川に生まれました。子どものころから絵をかくのが大好きでした。

ある日、松平定信が、家来をつれて、須賀川を見まわりに来しました。定信は食事をとろうと、町の裕福な家にたちよりました。居間におおされたとき、そこにかざってあった大きな屏風にふと目をとめました。

けやきの大木が、二本そびえる丘から、町を見わたした風景図です。定信は、すぐに主人をよび、たずねました。